



猛暑が和らぎ、熱中症の心配がなくなったと思っていたら、今度は雨の日が続きました。東京では40日近く連続して雨の日が続いているそうです。こどもたちは、雨が降る9月は体育館で、こどもスポーツ大会に向けての団体競技やダンスの練習に取り組みました。10月に入り、これからやっと秋晴れの好天が期待できるようです。今年のスポーツ大会は、赤白それぞれの応援団を中心に盛り上がろうと、6年生を中心に取組を進めています。

スマホとの上手なつきあい方

9月10日(木)に東北大学応用認知神経科学センターの助教榊浩平先生を講師にお招きし、「スマホとの上手なつきあい方」についてお話を聞きました。仙台市7万人の小中学生を対象にした調査で「スマホの使用時間が長くなるほど成績が下がる」という結果が出た話を聞きました。また、スマホを含むネット漬けのこどもほど、前頭前野という部分を中心に脳の発達に悪影響が出ていることもわかったそうです。前頭前野は考える、覚える、理解するといった知的な活動のほか、相手の気持ちを想像する、自分の感情を抑えるといった働きもする大切な部分です。また、その前頭前野を鍛えるのに一番いいのは「音読」だということも教えていただきました。スマホは、もうすでに私たちの生活に無くてはならないものになっています。脳の発達途上にあるこどもたちがスマホ依存に陥り、豊かな体験や学習をする機会が失われないように、上手な使い方について、家族で話し合ってみてください。



柳津保育所との交流

9月14日(月)に5年生と年長組さんが、17日(木)に4年生と年中組さんが交流会を行いました。4年生5年生どちらの学年も、保育所のこどもたちに楽しんでもらおうと話し合い、準備をしていました。手をつないで校内を案内し、夏休みにつくった作品を紹介したり、体育館でゲームをしたりしました。特に5年生にとっては、来年自分たちが6年生になった時に1年生として入学してくるこどもたちとの出会いです。4、5年生にとって、来年度に向けて、上級生としての心構えを育てていくきっかけになればと考えています。すぐ隣の柳津保育所とは、地震と津波を想定した合同避難訓練など、これからも日常的に交流をしていきます。



トイレきれいプロジェクト

9月16日(水)に5,6年生が一般社団法人A&Aの宮地様と臭気判定士の平島様を講師にお招きし、トイレ掃除について学びました。7月に本校全教職員と一緒に校舎内、体育館、外にある全てのトイレの「リセット掃除」をしたピュアケミア株式会社の増淵様、マルヒ急送の門田様、津田工業株式会社の萱本様も再び来校してくださり、また、県議会議員の三好良治様もお越しくださいました。こどもたちは、リセット掃除の様子を聞きながら、トイレの汚れやにおいをなくすために、どのように掃除をすればいいのかを学びました。その後、学んだことをいかして、みんなで一緒にトイレ掃除を行いました。床、ぞうきん、便器に分かれて一生懸命そうじをしました。終わった時、「楽しかった」「あっという間だった」という声がたくさんあがりました。自分たちが使うトイレを、自分たちで気持ちよく使えるように、掃除のレベルアップを目指したいですね。



サッカーボールをいただきました

こどもたちの健全育成や環境保全など、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献する活動を「未来世代応援活動」として推進している「明治安田」様よりサッカーボールを寄贈していただきました。体育の授業や休憩時間などで活用していきます。ありがとうございました。

おめでとう 柳津学区ソフトボール

8月22日(土)・23日(日)に福山市内の28チームが集まった「第67回福山市少年少女親善球技大会」において、柳津学区ソフトボールは優勝しました。さらに9月20日(日)に行われた「第6回山手ソフトボールカップ」でも優勝しました。全校朝会で、そのがんばりが紹介され、みんなから祝福の拍手が送られました。



音楽宅配便

9月25日(金)にリーデンローズから音楽宅配便として、バイオリニストの中根由貴さんとピアニストの野瀬百合子さんをお招きし、音楽室で演奏会を行いました。演奏を聴くだけでなく、実際にバイオリンを弾かせていただく体験などもしました。生の演奏を身近に聞くことによって、こどもたちは音楽を一層好きになることができました。

